

第22回日本消化管学会総会学術集会・第19回日本カプセル内視鏡学会学術集会・ 第53回日本潰瘍学会合同セッション（シンポジウム）

9:20～11:50 画像診断にバイオマーカーを加えたクロhn病の治療評価と経過観察

司会 猿田 雅之（東京慈恵会医科大学内科学講座消化器・肝臓内科）
平井 郁仁（福岡大学医学部消化器内科学講座）

基調講演 クロhn病におけるモニタリングの重要性と現状の課題

愛知医科大学消化管内科 中村 正直

JS1-1 クロhn病小腸病変に対する血液バイオマーカーの寛解判別能と病勢反映
東京慈恵会医科大学内科学講座消化器・肝臓内科 秋田 義博

JS1-2 無症候期クロhn病における小腸カプセル内視鏡と便中カルプロテクチンを用いたモニタリングの有用性
旭川医科大学病院総合診療部、旭川医科大学消化器疾患病態学講座 上野 伸展

JS1-3 クロhn病の小腸病変と各種パラメーター、及び小腸の内視鏡重症度と便中カルプロテクチンに関する検討～IBD-QT研究～
福岡大学筑紫病院消化器内科 武田 輝之

JS1-4 ロイシンリッチ α 2グリコプロテイン、便中カルプロテクチンとクロhn病の内視鏡的疾患活動性との関係
名古屋大学医学部附属病院光学医療診療部 河村 達哉

JS1-5 クロhn病の小腸病変に対する内視鏡的治癒におけるLRGの有用性の検討
滋賀医科大学消化器内科 水野 凌

JS1-6 クロhn病小腸病変の活動性予測における内視鏡所見とLRGの有用性の検討
金沢大学附属病院小児・成人炎症性腸疾患センター 林 智之

JS1-7 クロhn病における小腸活動性病変のバイオマーカー評価
東京科学大学病院 竹中 健人

JS1-8 クロhn病におけるSES-CDと血液学的指標の関連性および抗p19抗体治療における小腸病変改善予測因子の検討
京都府立医科大学消化器内科 内山 和彦

JS1-9 クロhn病術後患者における小腸カプセル内視鏡検査の開通性不可に関連する因子の検討：J-PROSPECT研究
サブ解析
東京女子医科大学、杏林大学医学部付属杉並病院消化器内科 大森 鉄平

JS1-10 術後クロhn病における内視鏡的再発予測のためのバイオマーカーのカットオフ値の検討～J-PROSPECT
study～
佐賀大学医学部内科学講座消化器内科 貞島 健人

会長特別企画：特別講演5

13:20~13:50 医学生、若手医師に対する臨床教育のリアル—熊本大学病院の研修医、専攻医減少対策から見えてきたこと

司会 江崎 幹宏（佐賀大学医学部内科学講座消化器内科）
演者 吉田 直矢（熊本大学病院低侵襲医療トレーニングセンター）

会長特別企画：特別講演6

14:00~14:30 医療の質・安全の確保における専門家の役割そして国際潮流について

司会 永原 章仁（順天堂大学医学部消化器内科）
演者 後 信（九州大学病院医療安全管理部、日本医療機能評価機構、Asian Society for Quality in Healthcare (ASQua)）

会長特別企画：大腸憩室症診療ガイドライン(憩室炎、憩室出血)(改訂版) 出版記念シンポジウム

15:00~17:00

司会 永田 尚義（東京医科大学消化器内視鏡学）
市田 親正（湘南鎌倉総合病院消化器病センター、横浜市立大学データサイエンス学部ヘルスデータサイエンス専攻）

本邦における大腸憩室疾患診療の新展開：ガイドライン改訂の背景と提言

東京医科大学健診予防医学センター/内視鏡センター 永田 尚義

急性下部消化管出血の外来管理はどこまで可能か？—欧洲ガイドラインと国内データからの検証—

京都桂病院消化器内科 田中 泰敬

早期大腸内視鏡検査は必要か？大腸憩室出血に対する内視鏡のタイミングの再考

順天堂大学医学部消化器内科 村上 敬

大腸憩室出血に対する内視鏡的止血術：新旧ガイドラインの比較と実臨床への影響

市立奈良病院消化器肝臓病センター/消化器内科 岸埜 高明

Transcatheter arterial embolization : TAE の適応と臨床転帰について

聖マリアンナ医科大学消化器内科学 佐藤 義典

膿瘍合併大腸憩室炎の治療戦略

国際医療福祉大学市川病院消化器内科、国際医療福祉大学医学部消化器内科学 石橋 史明

第1会場 熊本城ホール4F「メインホール」

THE JAPANESE
GASTROENTEROLOGICAL
ASSOCIATION



膿瘍・穿孔を伴わない大腸憩室炎に抗菌薬は必要か？～ガイドライン改訂に基づく提言とそのエビデンス～
名古屋市立大学大学院医学研究科消化器・代謝内科学 小島 悠揮

大腸憩室炎の再発率および再発を予防する因子
杏林大学医学部消化器内科学 斎藤 大祐

なぜ憩室炎後に大腸内視鏡が必要なのか～疫学的な知見から～
佐賀県医療センター好生館消化器内科 富永 直之

膿瘍・穿孔を伴わない大腸憩室炎を繰り返す症例は手術適応か？
済生会兵庫県病院外科 町田 智彦

大腸憩室出血・憩室炎に対する診療フローチャートの改訂ポイント
湘南鎌倉総合病院消化器病センター、横浜市立大学データサイエンス学部ヘルステータサイエンス専攻 市田 親正